

平成30年8月23日開催

# 教育委員会会議録

福知山市教育委員会

- 1 開会の日時 平成30年8月23日(木)  
午後1時30分
- 2 閉会の日時 平成30年8月23日(木)  
午後1時49分
- 3 招集の場所 福知山市役所6階 601会議室
- 4 出席委員の氏名 端野 学  
倉橋 徳彦  
塩見 佳扶子  
和田 大顕  
大槻 豊子
- 5 福知山市教育委員会会議規則第4条により列席したもの  
教育部長 田中 悟  
教育委員会事務局理事 森山 真  
次長兼教育総務課長 藤田 一樹  
教育総務課担当課長 貴田 直子  
学校教育課担当課長兼教育総務課 山田 珠美  
学校教育課担当課長 土家 邦子  
学校教育課総括指導主事 井上 雅道  
学校給食センター所長 外賀 眞二  
次長兼生涯学習課長 崎山 正人  
中央公民館長 佐々木 和美  
図書館長 浅田 久子
- 6 福知山市教育委員会会議規則第15条による会議録作成者  
次長兼教育総務課長 藤田 一樹

7 議事及び議題

別添のとおり

8 質問討議の概要

別紙会議録のとおり

9 決議事項

なし

福知山市教育委員会会議規則第15条により署名する者

福知山市教育委員会 教育長.....

福知山市教育委員会 委 員 .....

福知山市教育委員会 委 員 .....

福知山市教育委員会 委 員 .....

福知山市教育委員会 委 員 .....

教育委員会会議録調製者 教育部長.....

# 教育委員会会議録

## 1 開会

端野教育長が開会を宣告。

端野教育長 次に、現在のところはありませんが、傍聴人から傍聴の申請がありましたら許可をしてもよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

端野教育長 許可をさせていただきます。

## 2 前回会議録の承認

端野教育長 前回の会議録については、異議ありませんでしょうか。

全委員 異議なし。

端野教育長 それでは、異議がなければ承認をお願いします。  
あとで会議録に署名をお願いしたいと思います。

## 3 教育長報告の要旨

端野教育長から以下の報告がありました。

### (1) 全国大会出場選手

ア 桃映中学校3年 保田恭樺（やすだ きょうか）選手

女子柔道 個人70kg超級

京都府中学校総合体育大会にて優勝

昨年（5位）に引き続き全国大会出場

開催地 広島県立総合体育館

「全国中学校体育大会第49回全国柔道大会」

期日 平成30年8月17日（金）～20日（月）

イ 南陵中学校3年 中嶋太紀（なかじま たいき）選手

陸上100m・200m

全日本中学校通信陸上京都府大会にて

100m 11秒09（標準記録11秒20）

京都府中学校総合体育大会にて

200m 22秒71（標準記録22秒75）

開催地 岡山県総合グラウンド陸上競技場

期日 平成30年8月18日（土）～21日（火）

桃映中学校3年生の保田恭樺さんと南陵中学校3年生の中嶋太紀君が、全国大会に出場するという事で、激励会が設定されました。

柔道については、2回戦敗退という結果になっておりますが、昨年に引き続き全国大会に出場したということです。

陸上については、100メートル予選6位、200メートル予選5位ということで、ともに予選落ちという結果になっております。

2名とも全国大会に向け、これまでの練習成果を十分に発揮できるよう出発したということでしたが、結果についてはこのようなことでしたけれども、よい経験、体

験をしたのではないかと考えております。

(2) 平成30年度全国学力学習状況調査結果について 《概要》

- ア 実施日 平成30年4月11日(水)～16日(金)  
イ 実施対象学年 小学6年生・中学3年生  
ウ 調査内容 教科に関する調査「国語」「算数・数学」のA B問題  
「理科」  
生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

エ 調査学校数、参加児童生徒数

	全 国	京 都 府	福知山市
小学校	19,433校(1,030,031人)	373校(20,302人)	20校(665人)
中学校	9,597校(967,196人)	172校(18,484人)	9校(593人)

オ 問題数とその内容

		中学校	小学校
国語	主に知識に関する問題(A問題)	12問	32問
	主に活用に関する問題(B問題)	8問	9問
算数	〃	14問	36問
数学	〃	10問	14問
理科	知識と活用を一体化	16問	27問
質問紙	児童・生徒質問紙	92問	94問
	学校質問紙	94問	109問

カ 結果概要(全国平均正答率との比較)

→ 「中間層への指導」「個人内評価も」

小学校	国語A↑	B↑	算数A↑	B↓	理科↓
中学校	国語A↑	B↑	数学A↑	B↓	理科↓

キ 今後の展開

各校、市教委による結果分析・考察

→ 11月広報、学校だより等での公表

各校の個票返却・面談指導等 → 早いうちに

各校での学力課題解消への取組 → 「指導と評価の一体化」に向けて  
授業改善につなぐ → 「主体的」「対話的」「深い学び」の実現へ

詳細については総括指導主事から、後で別紙資料により説明がありますので、概要のみ記載をしております。

実施日は、平成30年4月11日から16日の間、対象学年は、小学6年生と中学3年生、内容は、「国語」「算数・数学」と本年度は3年に1回の「理科」が実施されました。

生活習慣や学習環境等に関する質問紙については、各児童・生徒の質問紙と学校用の質問紙ということで、調査がありました。調査学校数、児童・生徒数については、記してあるとおりで、福知山市については、小学校20校665人、中学校9校593人ということです。

問題数等については、記してありますとおり国語、算数、数学、理科、質問紙において、これだけの問題数で、小・中学校、A問題、B問題ともに挑戦したところです。

結果概要につきましては、全国平均正答率との比較ということで、矢印が上を向いているのが、全国平均より高かった、下を向いているのが、全国平均より低かったということですが、小学校については、国語A B、算数Aについては、良かったけれども、算数Bと理科は悪かった。中学校については、国語A B、数学Aは良かったけれども、数学Bと理科は悪かったという結果になります。

「中間層への指導」「個人内評価も」というのは、私の思いです。どうしても下位層の課題のある児童・生徒については、手厚く時間もかけ、個別化し、指導をしますが、上位層についてはという課題がありましたので、一定、そこへ視点を当てた指導がなされる方向にあります。

今回の結果の度数分布を見ますと、その中間層、質問紙での中間層に当たる部分が非常に多いことがわかります。上位も下位も少ないけれども、中間層がぐっと多いという状況がありますので、中間層への指導を十分にやっていると、その何%かが、上位に上がるということもあるわけです。

個人内評価についても、平均正答率との比較ばかりではなく、4年生のときはどうであったか、6年、中1、中2、中3のときはどうであったかということでの伸び率にも視点を当てた評価をしていかないと、意欲を摘むことになりすし、担任の指導意欲にもウエイトがありませんかということで、個人内評価だけではいけないわけですが、個人内評価も大事にできればよいと思っております。

今後の展開については、例年のような格好でいくわけですが、各校、市教委による結果分析・考察について広報誌、学校だより等で公表していきます。10月号の広報誌に掲載予定にしておりましたが、紙面の都合上、11月号に変更になりました。可能であれば、1ページ確保し、その中で今回のテスト結果、市教委としての取り組み、予算等も含めた原稿が書ければよいと思っております。

個票の返却、面談等については、各学校別に行われます。行われているところもあるかもわかりませんが、2学期が始まってからではないかと思われれます。

各校での学力課題解消への取り組みが、指導と評価の一体化に向けて、これは2学期が始まってからになるわけですが、その活用・実践等が行われ、授業改善につながるということから次期学習指導要領のテーマであります「主体的」「対話的」「深い学び」の実現ということで、授業改善につながるその取り組みを今後、早いうちにできるようにすることから、調査結果が約1か月早まったということになっております。

### (3) 7月豪雨災害への対応 7月20日臨時議会で可決

#### ア 市立学校法面崩壊

→ 土砂の撤去、「防護壁」設置と「復旧工事」設計

#### イ 図書館大江分館災害復旧

→ 被災分図書購入、図書館システム復旧、備品の復旧、消耗品等  
2階で仮オープン

#### ウ 大江地域公民館等災害復旧

→ 床面等の内装改修工事一式、エレベーター、電動式移動観覧席改修

#### エ 被災児童生徒学用品支援

→ 教科書、学用品等の支援物品の支給 小学生2名、中学生2名

#### オ 北陵地域公民館（北陵総合センター）

→ 緊急対策（土砂撤去、法面養生、侵食防止対策）

#### 《当面の対応》

法面崩落による危険箇所への立ち入り禁止柵の設置

体育館、グラウンド、事務室は使用可

「こぶし荘」は閉鎖

前回、7月20日臨時議会でのことを報告させていただいておりましたが、改めて書き加えております。

一点目は、市立学校法面崩壊について、土砂の撤去、防護壁設置といった復旧工事の設計業務が始まります。

二点目は、図書館大江分館災害復旧について、被災分図書購入、図書館システム復

旧、備品の復旧、消耗品等、また2階で仮オープンということで、とりあえずの部分が進んでおります。

三点目は、大江地域公民館等災害復旧について、床面等の内装改修工事一式、エレベーター、電動式移動観覧席改修が今後行われるということです。

四点目は、被災児童生徒学用品支援について、小学生2名、中学生2名の合計4名に教科書や学用品等の支援物品の支給を行なうということです。

五点目は、北陵地域公民館（北陵総合センター）について、地割れや法面が崩壊したわけですが、土砂の撤去、法面の養生として、青いシートをかけ砂袋をぶら下げており、今後の侵食防止対策として、緊急対策でしのいでいます。

当面は、法面が危険ですので、立ち入り禁止柵をきちんと設置するという条件付で、体育館やグラウンド、事務室等については、使用ができる方向にあります。が、こぶし荘については閉鎖ということで、乗り切るといった状況にあります。

#### (4) 公立社会教育施設の所管のあり方等に関する生涯学習分科会における審議のまとめ（概要） 別紙資料

現在は教育委員会が所管している博物館や図書館、公民館といった公立の社会教育施設について、自治体の判断で首長部局に移すことができるようにすべきであるとの報告をまとめた。（中央教育審議会 生涯学習分科会 8月10日）社会教育の事務は今後も教育委員会が所管するのを基本とした上で、地域にとって効果的だと判断した場合、自治体の条例で首長部局に移管できる特例を国が設けるべきとした。

ただ、首長の政治性に左右されない中立性や事業の継続性を担保する仕組みが必要である。

別紙資料として、京都新聞の記事と中央教育審議会のまとめを配布しておりますが、新聞記事のとおり、公立社会教育施設の所管のあり方等に関する生涯学習分科会における審議のまとめの概要ということで、現在は、教育委員会が所管している博物館や図書館、公民館といった公立の社会教育施設について、自治体の判断で首長部局に移すことができるようにすべきであるとの報告をまとめております。

社会教育の事務は今後も教育委員会が所管するのを基本とした上で、地域にとって効果的だと判断した場合、自治体の条例で首長部局に移管できる特例を国が設けるべきとしておりますが、首長の政治性に左右されない中立性や事業の継続性を担保する仕組みが必要であるといった条件がついております。こういったまとめが、8月10日に行われたということですが、今後、これらについて、どのような対応、検討、動きがあるかはわかりませんが、そこには、自治体の判断、地域にとって効果的だと判断した場合という表現もされておりますので、今後どのように進んでいくかについて、協議があるだろうということです。

以上4点報告しましたが、御質問、御意見はありませんか。

和田委員 9月1日実施の公開事業検証で、中央公民館のあり方と地域公民館のあり方について、事業検証の対象になっているようですが、社会教育施設の所管のあり方も含めた意見が出されるのか、この公民館のあり方が対象となったのは、中央教育審議会の方向が出てからであったのかを教えてください。

崎山次長兼生涯学習課長

2、3年前に「地域学校協働活動」という文部科学省の方針があり、その前後からこういった市民協働といいますか、本市も条例化されましたけれども、全国的に住民自治の話が出ております。その一つ

の場所、組織であったりする公民館が単なる施設ではなく、住民のまちづくりの組織であるといった取り組みをされている市町もあれば、単に施設としての公民館という市町もあります。

ここ数年、公民館等を首長部局において、まちづくりの一つの組織として活用していくという流れはあります。今回の事業検証は、直接的にこの答申があったからということではなく、全国的なそういった流れの中での取り上げと理解しております。

和田委員 公民館のあり方については、以前から出ていますが、それを受けての事業検証ということでしたら、今後の公民館のあり方等についても、活動内容だけではなく、公民館のあり方自体も論議されるということですか。

崎山次長兼生涯学習課長

論議の内容については、事前に打ち合わせをしているわけではありませんので、委員さんがどういう切り口で意見を言われるかは、当日になってみないとわからない部分もあります。私どもとしましては、質疑を想定し、お答えする準備をするという形で考えております。

端野教育長 他に御質問はありますか。

全委員 特になし。

端野教育長 本日は決議事項がありませんので、報告・説明事項の教育長決裁による後援承認事項について説明をお願いします。

#### 4 教育委員会 報告・説明事項

##### (1) 教育長決裁による後援承認事項について

由里教育総務課長補佐兼企画管理係長 ～資料に基づき報告～

No.36 第40回福知山市学校教育振興会人権教育研究部・福知山市人権教育研究会研究大会

No.37 新世代育成講演会

No.38 第7回 FUKUGAKU オープンセミナー

No.39 2018 平和のための福知山戦争展

No.40 第32回ソフトテニス日本実業団リーグ

No.41 福知山市市民憲章推進大会

端野教育長 後援承認について御質問や御意見がありましたらお願いします。

全委員 特になし。

端野教育長 承認いただいているということで、事後承認とさせていただきます。

#### 5 閉会

端野教育長が閉会を宣言。